



# 院内感染対策ニュース

平成29年12月20日 第52号  
院内感染対策委員会

## 冬の感染症と言えば・・・感染性胃腸炎 主にノロウイルス感染症

冬に流行するのはインフルエンザだけではなく。感染性胃腸炎も冬に流行期を迎えます。最も有名なのはノロウイルス感染症。今回は感染性胃腸炎、特にノロウイルスについて取り上げます。



そもそも、ノロウイルスは1968年にアメリカのノーウォークと言う町の小学校で集団発生した時に検出されたためこの地名を取って「ノーウォークウイルス」を呼ぶようになりました。その後、2002年に国際ウイルス学会でノロウイルスと呼ぶようになりました。

感染性胃腸炎は平成28年度の北海道の発生者数は184件、4486人。ノロウイルスは154件、3993人が罹患しています。そして、発生時期は10～3月が最も多いのです。しかし、5～7月にも感染性胃腸炎は発生しています。



### ノロウイルスの特徴

潜伏期間：1～2日

主な症状：嘔吐、下痢、腹痛、微熱が1～2日位続く

感染経路：経口感染、接触感染

★ノロウイルスはアルコールの効果がないと言われてるので手洗いが有効

嘔吐や下痢によりトイレや手が汚染すると手を介して感染が広がる！



### 感染経路



患者の糞便・吐物を処理



手に付着したウイルスが口から体内に入り・・・



感染・発症。症状が出現する



### お掃除の方法

ノロウイルスは非常に感染力が強く10個程度のウイルス量でも十分感染します。アルコールも効果がないとされているため感染予防には**手洗いと人の手が良く触れる場所の清掃が重要**です。

#### <安全なトイレの清掃>

- ①トイレの清掃を始める前に、使い捨てのPPE（ガウン、マスク、アイシールド、手袋）を着用する。
- ②手の触れる場所（ドアノブ、ドア、便座、便座の蓋、排水ノズル、トイレットペーパーホルダー、手すりなど）を重点的に、ノロウイルスに活性のある環境清拭用クロス\*などを用いて清掃する。
- ③明らかに汚れが付着した環境清拭用クロス\*などは速やかに交換する。
- ④トイレットペーパーやペーパータオルを補充する前に、必ずPPEを外し手指衛生を行う。
- ⑤トイレの清掃中には、決して自分の顔を触らない。汗などを拭くときは、必ず手袋を外し、手指衛生を行った後に行う。



\*ノロウイルスに効果のあるクロス \*当院にはノロウイルスの効果のあるクロスは導入していません

今年も1年ニュースを読んでいただきありがとうございました。来年も旬な話題をお届けします！

